

R1Beacon (RE-BC-BLE401W)

設定マニュアル

◆アプリを起動して本製品と接続する

本製品の各種設定を行うビーコン設定用アプリ「BeaconX Pro」(Android, iOS) を以下の URL、または、Google Play ストア、Apple AppStore にて「BeaconX Pro」で検索後、ダウンロード・インストールしてください。

	Android
	 https://play.google.com/store/apps/details?id=com.moko.beaconxpro
	iOS
	 https://apps.apple.com/jp/app/beaconx-pro/id1478861755

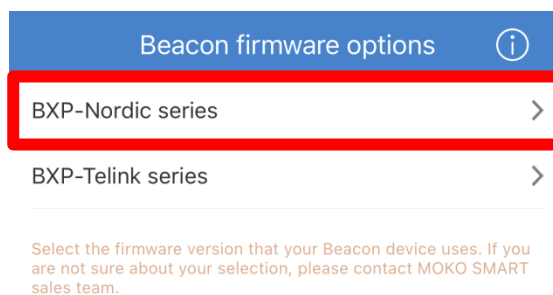
1. モバイル端末の Bluetooth を ON にします。

2. 本製品の電源を入れます。

本製品側面にあるスイッチを 3 秒押し続け、LED ランプが短い間隔で赤く点滅することを確認します。

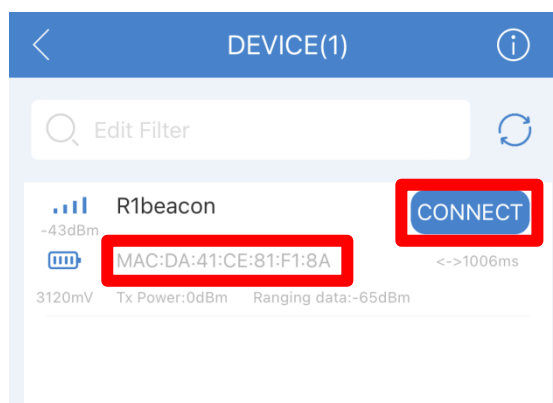
3. ビーコン設定用アプリを起動します。

4. 「BXP-Nordic series」をタップします。

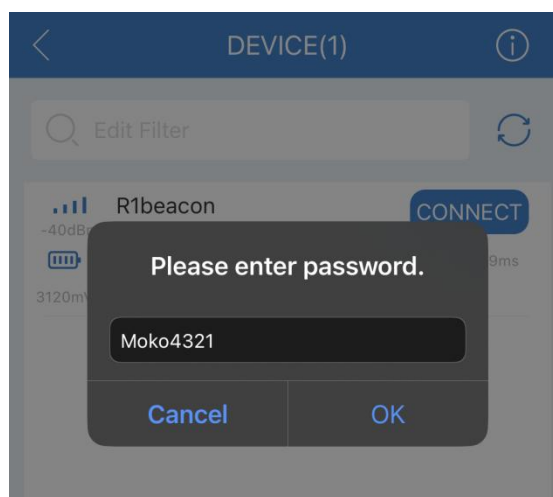


5. MAC アドレスを確認して設定するビーコンの CONNECT ボタンをタップします。

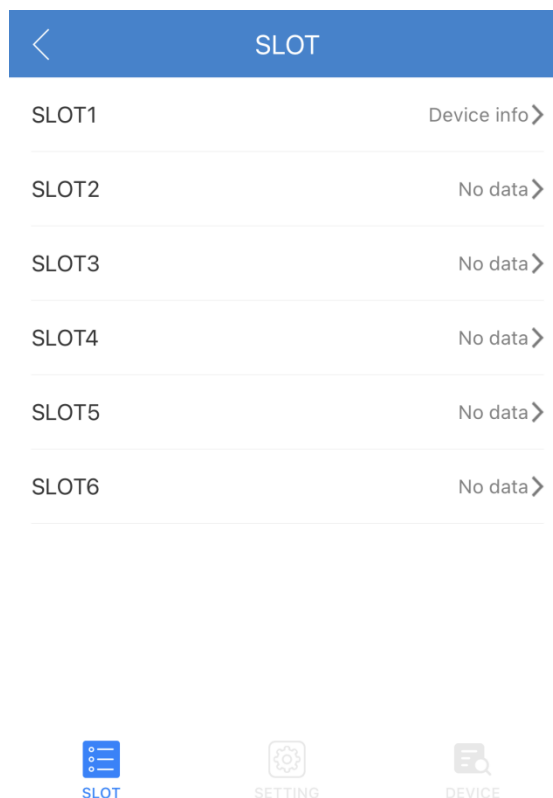
(MAC アドレスは本製品の裏面を確認ください。)



6. パスワード入力画面で初期パスワードの「Moko4321」を入力して、OK ボタンをタップします。



7. SLOT の設定画面が表示されます。



◆SLOT の設定

各 SLOT に設定可能な Frame Type は以下の通りです。

- ・ Eddystone-TLM
- ・ Eddystone-UUID
- ・ Eddystone-URL
- ・ iBeacon (UUID/Major/Minor)
- ・ Device info
- ・ No data



!!!ご注意事項!!!

全ての SLOT を「No data」に設定しますとビーコン設定用アプリ（BeaconX Pro）から本製品に接続できなくなります。（本製品がアドバタイズを行わなくなり、ビーコン設定用アプリに表示されなくなります。）

再度接続したい場合は、「出荷時状態へのリセット」を行ってください。

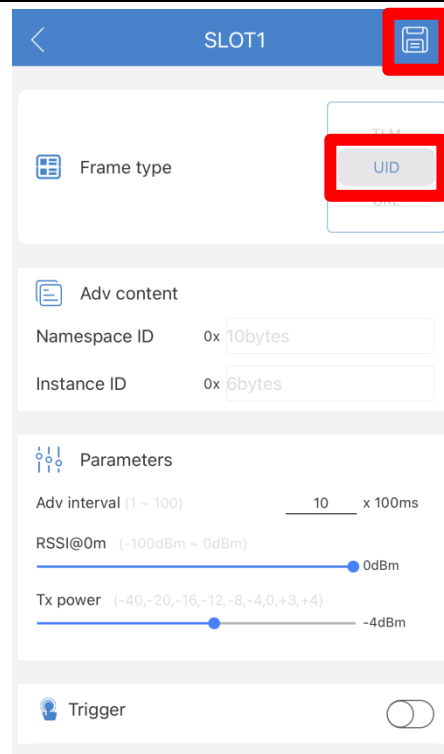
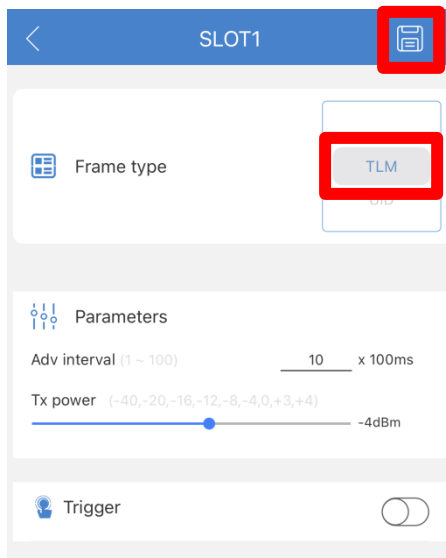
「SETTING」画面の「Quick switch」にある以下の機能を同時に disable にした状態で、全ての SLOT を「No data」に設定しないでください。**「出荷状態へのリセット」ができなくなり、本製品に接続できなくなります。**

- ・ 「Turn off Beacon by button」
- ・ 「Reset Beacon by button」

◆Eddystone の設定

TLM の設定

1. Frame Type で「TLM」を選択します。
2. 「Adv Interval」、「Tx Power」を必要に応じて設定します。
3. 「Save Button」をタップします。

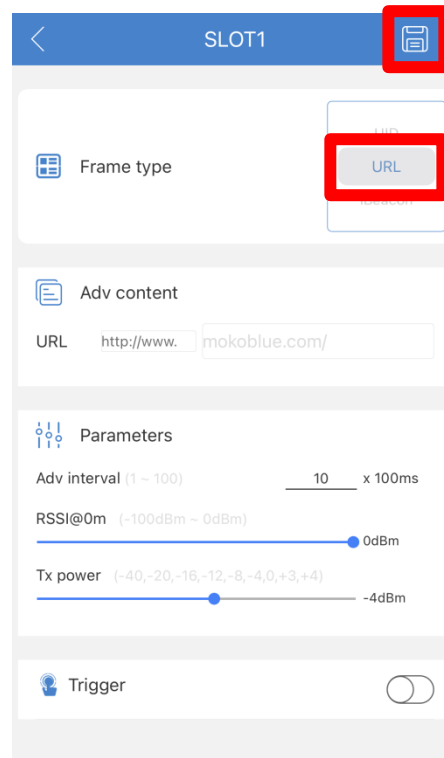


URL の設定

1. Frame Type で「URL」を選択します。
2. 「URL」を設定します。
3. 「Adv Interval」、「RSSI@0m」、「Tx Power」を必要に応じて設定します。
4. 「Save Button」をタップします。

UID の設定

1. Frame Type で「UID」を選択します。
2. 「Namespace ID」、「Instance ID」を設定します。
3. 「Adv Interval」、「RSSI@0m」、「Tx Power」を必要に応じて設定します。
4. 「Save Button」をタップします。



◆iBeacon の設定

1. Frame Type で「iBeacon」を選択します。
2. 「Major」、「Minor」、「UUID」を設定します。
3. 「Adv Interval」、「RSSI@1M」、「Tx Power」を必要に応じて設定します。
4. 「Save Button」をタップします。

SLOTT1

Frame type: iBeacon

Adv content

Major: 0~65535

Minor: 0~65535

UUID: 0x16bytes

Parameters

Adv interval (1 ~ 100): 10 x 100ms

RSSI@1m (-100dBm ~ 0dBm): -59dBm

Tx power (-40, -20, -16, -12, -8, -4, 0, +3, +4): -4dBm

Trigger: [Toggle]

◆Device Info の設定

1. Frame Type で「Device info」を選択します。
2. 「Device name」を設定します。
3. 「Adv Interval」、「Ranging data」、「Tx Power」を必要に応じて設定します。
4. 「Save Button」をタップします。

※Device info を削除しますと Device name、MAC Address がアドバタイズされなくなり、ビーコン設定用アプリに表示されなくなります。

SLOTT1

Frame type: Device info

Adv content

Device name: R1beacon

Parameters

Adv interval (1 ~ 100): 10 x 100ms

Ranging data (-100dBm ~ 0dBm): -65dBm

Tx power (-40, -20, -16, -12, -8, -4, 0, +3, +4): 0dBm

Trigger: [Toggle]

◆Trigger の設定

各 SLOT にスイッチ操作によるトリガーを設定できます。

トリガータイプは以下の 2 種類から選択できます。

- ・ Press button twice
- ・ Press button three times

※「Single click button」がありますが、機能しません。

(選択して保存した場合、Trigger の設定が無効になります。)

SLOT 設定時の「Trigger」を有効にし、以下の動作を設定することができます。

- ・ Start and keep advertising
トリガー動作検知後、アドバタイズが開始されます。
- ・ Start advertising XX s
トリガー動作検知後、設定された秒間 (XX: 1~65535) アドバタイズを行います。
- ・ Stop advertising XX s
トリガー動作検知後、設定された秒間 (XX: 1~65535) アドバタイズが止まります。

トリガー動作が検知されると LED ランプが赤く点灯します。

「SETTING」画面の「Quick switch」にある「Trigger LED indicator」を disable にすると LED ランプが点灯しなくなります。

◆各種設定の変更

設定アプリ下部の「SETTING」をタップし、各種設定の変更ができます。

- ・ 本製品への接続パスワードの変更
- ・ 設定リセット (パスワードは初期化されません。)
- ・ 本製品の電源オフ
- ・ 本製品への接続の保護 など

「DFU」、「Effective click interval」は本製品では使用しません。

SETTING	
Quick switch	>
Turn off Beacon	>
Reset Beacon	>
Modify password	>
DFU	>
Effective click interval	5 ~ 15 x 100ms



SLOT



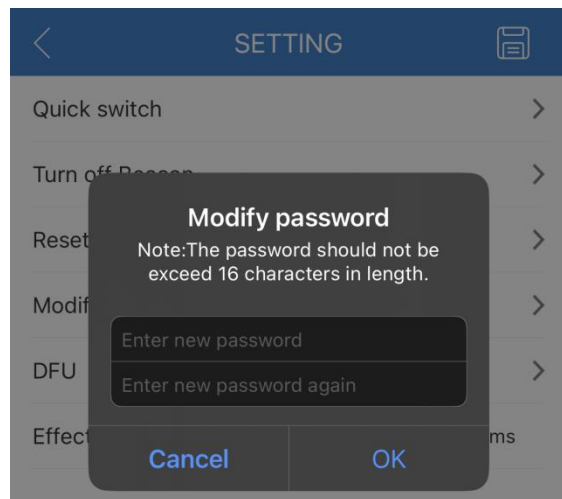
SETTING



DEVICE

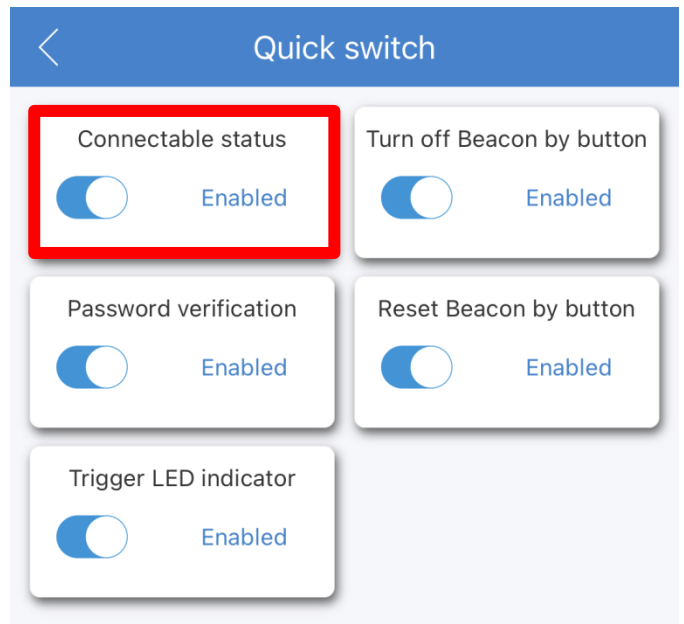
◆本製品への接続パスワードの変更

「SETTING」画面で「Modify password」をタップし、変更したいパスワードを入力して OK をタップしてください。（大文字小文字を区別します。）



◆本製品への接続を保護する

「SETTING」画面の「Quick switch」をタップし、「Connectable status」を disable にすると本製品への接続を保護できます。設定を行うとビーコン設定用アプリから本製品に接続できなくなります。再度接続したい場合は、「出荷時状態へのリセット」を行ってください。



!!!ご注意事項!!!

「Connectable status」と以下の機能を同時に disable にしないでください。

「出荷状態へのリセット」ができなくなり、本製品に接続できなくなります。

- ・「Turn off Beacon by button」
- ・「Reset Beacon by button」

◆スイッチ操作の無効化

「SETTING」画面の「Quick switch」の以下を disable にすることでスイッチ操作を無効化できます。
スイッチ操作の無効化は十分に注意ください。設定の組み合わせによっては元に戻せなくなります。

- ・ Turn off Beacon by button
スイッチ操作で電源を OFF にできなくなります。
- ・ RestBeacon by button
出荷状態へのリセットができなくなります。

◆パスワード認証の無効化

「SETTING」画面の「Quick switch」の「Password verification」を disable にすることでパスワード認証を無効化できます。

◆トリガー検知時の LED の無効化

「SETTING」画面の「Quick switch」の「Trigger LED indicator」を disable にするとスイッチ操作によるトリガー検知時に LED ランプが点灯しなくなります。

◆出荷時状態へのリセット

1. 電源が ON の場合は、本製品側面にあるスイッチを 3 秒押し続けて電源を OFF にします。
(LED ランプが約 2 秒赤く点灯します。)
2. スイッチを 15 秒押し続けます。(LED ランプが短い間隔で赤く点滅します。)
3. 2. の状態からスイッチ放し、再度スイッチを 1 回押します。(LED ランプが約 2 秒赤く点灯します。)
4. スイッチを 3 秒押し続け、電源を ON にします。(LED ランプが短い間隔で赤く点滅します。)

◆初期設定値

出荷時の各スロットの初期設定は以下の通りです。

スロット	FrameType	Adv Interval	RSSI@0/1M	Tx Power	Adv Content
SLOT1	Device info	1,000ms	-65dBm	0dBm	-
SLOT2	No data	-	-	-	-
SLOT3	No data	-	-	-	-
SLOT4	No data	-	-	-	-
SLOT5	No data	-	-	-	-
SLOT6	No data	-	-	-	-